

明細書（増加資産・全資産用）

令和6年度

種類別明細書（増加資産・全資産用）

所有者コード		所有者名										枚のうち					
①		⑮ 株式会社 ○○建設										1枚目					
行 番 号	② 種 類 の 順 号	③ 資 産 コ ー ド	④ 資 産 の 名 称 等	⑤ 数 量			⑥ 取 得 年 月			⑦ 取 得 価 額 千円 百円 十円 円	⑧ 耐 用 年 数	⑨ 減 価 残 存 率 %	⑩ 価 額 千円 百円 十円 円	⑪ 課 税 標 準 の 特 例 率 %	⑫ 課 税 標 準 額 千円 百円 十円 円	⑬ 増 加 事 由	⑭ 摘 要
				1	2	3	年	月	十								
1	2	123456	溶接機	1	4	27	6	950	000	12						30年8月 ○市よ	
2	6	123457	パソコン	1	5	2	2	280	000	6							
3	2	123458	溶接機	1	5	5	6	950	000	12							
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	
16																	
17																	
18																	
19																	
20																	
				小計													

14

当町に初めて申告する場合、全資産用を○で囲んで
事業用資産の全てを記入してください。

①所有者コード _____
記入の必要はありません。

②資産の種類 _____
該当する数字を記入してください。
1 構築物、2 機械及び装置、3 船舶、4 航空機、5 車両
及び運搬具、6 工具・器具及び備品

③資産コード _____
貴社の資産に独自コードがあればご記入ください。

④資産の名称等 _____
該当資産の名称、規格等を記入してください。

⑤数量 _____
資産の数量を記入してください。

⑥取得年 _____
取得した年月を記入してください。年号は数字で記入し
てください
(明治=1、大正=2、昭和=3、平成=4、令和=5)

⑦取得価額 _____
資産の取得価額を記入してください。なお、資産の一
部が増加した場合は、増加した部分に対応する取得価
格を記入してください。

⑧耐用年数 _____
当該資産に対応する耐用年数を記入してください。な
お、中古資産について、見積耐用年数によっては、その
耐用年数を、また、国税局長の承認を得て短
縮耐用年数によっては、その耐用年数を記入
してください。

⑮所有者名 _____
申告書に記入した所有者名を記
入してください。

⑨減価残存率～⑫課税標準
記入の必要はありません。

⑬増加事由 _____
1 新品取得、2 中古品取得、3 企業内
移動による受入、4 その他
該当するものを○で囲んでください。

⑭摘要 _____
当該資産について次のような事項を記入してください。
・課税標準の特例の適用がある資産について、その旨の表示と適用条項(例:地方税法第349の3第4項など)を必ず記
入
・他の市区町村から移動して受け入れた資産について、その旨の表示と移動年月(例:令和5年8月に企業内移動)
・割賦販売資産等、地方税法第342条第3項の規定の適用がある資産については、その旨の表示
・貸付資産(リース資産)については、貸付先の所在地、氏名または名称
・短縮耐用年数を適用している資産については、その旨の表示
・中古資産の見積耐用年数を適用している資産については、その旨の表示